

水産総合研究センター ウナギ統合プロジェクトチーム

主査: 研究開発・評価担当理事

副主査: 研究推進部長

運営委員: 増養殖研究所長、中央水産研究所長、

本部研究推進部研究主幹、

関係水産研究所担当部長など

プロジェクト事務局: 研究推進部 担当研究主幹、

研究開発コーディネーター

○持続的利用チーム

- ・生態解明サブチーム
(増養殖研究所・内水面研究部、資源生産部／中央水産研究所・海洋・生態系研究センター)
- ・資源動態・管理サブチーム
(増養殖研究所・内水面研究部、資源生産部／水産工学研究所・水産土木部／中央水産研究所・水産遺伝子解析センター)

○シラスウナギ安定生産チーム

- ・催熟技術開発サブチーム
(増養殖研究所・養殖技術部)
- ・量産技術開発サブチーム
(増養殖研究所・養殖技術部、養殖システム部／西海区水産研究所・亜熱帯研究センター)
- ・育種技術開発サブチーム
(増養殖研究所・養殖技術部)

サブチームの調査研究内容

○持続的利用チーム

・生態解明サブチーム

河川、汽水域および沿岸域に生息するなど複数の生活型を持つニホンウナギの実態解明、シラスウナギ来遊量変動に及ぼす海洋環境の影響の解明など生態、生活史の解明に取り組む。

・資源動態・管理サブチーム

漁獲統計の収集、解析による資源診断、生息環境悪化の評価、漁獲の影響の評価と管理方策の提言、効果的な放流手法の開発などに取り組む。

○シラスウナギ安定生産チーム

・催熟技術開発サブチーム

ウナギの人為催熟技術・安定採卵技術を高度化し、良質卵を安定供給する技術を開発する。

・量産技術開発サブチーム

初期餌料の開発、飼育容器の開発等を通して仔魚からシラスウナギまでの飼養技術の高度化、成長を促進する技術の開発に取り組む。

・育種技術開発サブチーム

継代飼育による遺伝的改良を導入することにより、シラスウナギを安定的に大量生産する技術の開発を加速させる。